

# 峰のひかり

発行人

社会福祉法人七峰会

理事長 大平 和夫

〒036-8356

青森県弘前市大字下白銀町21番地8

電話 (0172) 33-8861

FAX (0172) 33-8862

平成31年4月1日に縁ありまして、永らく南黒地方福祉事務組合様が運営されていた『障害者支援施設青葉寮』と『障害児入所・障害者支援施設もみじ学園』を七峰会にて経営する運びとなりました。これまで、両施設に対しましてご尽力、ご支援くださいました関係皆様方に心より御礼申し上げますと共にご利用者様、ご家族様そして地域関係者の皆様に引き続き、ご満足いただけますよう最善の努力をして参りますので、宜しくお願い申し上げます。

さて本年5月1日に新天皇がご即位され、元号が『平成』から『令和』に改められます。このことにつきましては、誠におめでたく心よりお祝い申し上げます。皆

様も、ご存知のように日本で最初の元号は、『大化』であり、聖徳太子の時代でありました。この『大化』とは、何かの作用によって質が変わることを意味します。当時、中国から漢字や仏教など、多くの知識が日本にもたらされるに伴い、国防の必要性が発生しました。『リーダーが変われば、国が変わる』と評されますが、当時の国のリーダーである朝廷の仕事に携わる人々に対して制定されたルールが、『十七条の憲法』であり、以来、日本人は変化し、現在まで精神の中に根付いております。

『十七条の憲法』第一条が、『和を以って貴しとなす』であり、新元号の『令和』に繋がるものであると思われれます。この『和』に

は、『やわらぐ』や『なごやか』という意味もありますが、『異質なものを加え、新たに更に良いものをつくる』という意味もあります。これからグローバル化する現代社会と新たな情報通信、AI革命の時代に入り、日本もこのような社会を乗り越えていかなければならないという意思が『令和』に込められていると思われれます。

この元号のもと、『青葉寮』と『もみじ学園』を加えた社会福祉法人七峰会が新しく、お互いの持ち味や長所を認め合い、更に良質な社会福祉を実践できるようにする事を全員の願いとして努力して参ります。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新年度にあたって

理事長 大平 和夫

# 青葉もみじグループ

4月1日、南黒地方福祉事務組合から移譲を受けた『青葉寮』と『もみじ学園』の両施設は、当法人7番目のグループ、『青葉もみじグループ』として新たなスタートを切ることになりました。両施設の概要は次の通りです。



青葉寮

- 施設入所支援（定員50名）
- 生活介護（定員60名）
- 短期入所（空床型）
- 日中一時支援事業

● **青葉寮**（平川市唐竹）  
 総合施設長 舟本 寿秀  
 弘南鉄道平賀駅から車で約10分の唐竹にあり、4つの事業を展開しています。りんご畑に囲まれ自然豊かな環境です。



もみじ学園

- 福祉型障害児入所施設（定員20名）
- 施設入所支援（定員10名）
- 生活介護（定員20名）
- 短期入所（空床型）
- 日中一時支援事業

● **もみじ学園**（黒石市南中野）  
 総合施設長 羽賀 章  
 弘南鉄道黒石駅から車で約20分の南中野にあり、5つの事業を展開しています。風光明媚な中野もみじ山を一望できます。



両施設の成人の利用者さんには、個々のニーズや能力に応じた個別支援計画の策定とサービスの提供、自己決定支援による一人ひとりに合った生産的・創作活動の提供をしていきます。

また、お子さんには、子どもたちが将来「暮らす」「働く」をイメージした個別支援計画の策定とサービスの提供、「子どもたちの育ち」を意識した多種多様な活動の実施をしていきます。

これから、利用者さん、保護者様との信頼関係を築き、地域社会に貢献し、愛される施設づくりを目指していきたいと思っておりますので、関係各位の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

# シリーズ「かだる」

障害者支援施設拓光園

生活支援員

中村

友香

誰しも幼い頃に一度はヒーローやアイドル等のきらびやかな姿・衣装に憧れを抱いた経験があるのではないだろうか。アイドル等に限らず、世の中に数多くあるイベント事では、着ぐるみやコスプレをした人たちが観客の目を引き、イベントを引き立てる一役をかつています。私の趣味の一つ、それは「コスプレ」です。幼い時分よりピアノの発表会やコンクール等で母が手作りの衣装を着てステージに立つ経験が多かったこともあり、大学時代からは本格的にコスプレをしてイベントに参加するようになってきました。拓光園に勤務するようになってからも趣味のコスプレを続けている内に、この趣味を職場で活かすことが出来ないだろうか？と考えるようになりました。拓光園には年間行事として運動会・納涼祭・拓光園祭といった催しがあります。利用

者さんと職員によるステージ発表もある為、趣味のコスプレを活かして行事を盛り上げることが出来るのではないかと考え、思い切つてコスプレを披露することになりました。納涼祭でコスプレをして司会進行やステージ発表を行うと、思った以上に利用者さんの反応が良く、楽しんでくれていた様子にとっても嬉しくなったことを今でも鮮明に覚えています。それからは、行事の度にコスプレをして行事を盛り上げる役を担ったり、ユニットでのクリスマス会の際にもサンタクロースのコスプレをしてプレゼントを配ったりと、趣味のコスプレを活かすことが出来るようになります。

利用者さんにとって、行事は日常に華を添えるとても大切な時間です。更に楽しんで頂けるように、今後も趣味のコスプレを通して盛り上げていきたいと思えます。



## 事業所紹介

### ユニットケアを始め8ヶ月

障害者支援施設山郷館くろいし

総括主任生活支援員

大里めぐみ

毎月のユニットミーティングを通してユニットケアを学び、個別支援に取り組んできました。少しずつ理解が浸透し、各ユニットの特性が出てきました。医療的ケアの多いAユニットでは、初めての試みとして平成31年3月20日(水)、ご家族、利用者さんと昼食をとりながら情報交換を行いました。様々な話を聞く事ができ、24時間シートを作成する上で貴重なひと時になりました。

また、生活支援員一人ひとりが、利用者さんの個別サービス提供表をまとめる事で何気なく行っていた事に疑問を持ち始め、自分たちで考えるようになってきています。

環境面では、Bユニット入り口にテーブルと椅子を置き『くつろぎスペース』を設けました。ご家族や利用者さんのちょっとした休憩場所として活用され、とても好評です。

今後、ユニット毎に考えた計画で取り組みを進めていきますので、楽しみにして下さい。



## 減塩メニュー紹介

障害者支援施設山郷館くろいし 管理栄養士

菊地

直子

### 豆乳のクラムチャウダー

豆乳をベースとしたヘルシーなスープです。

#### 作り方

- 1 あさはりは塩水で軽く洗ってから、しっかりと水気を切っておく。
- 2 しめじは小口切り、玉ねぎは荒みじん切り、人参はいちょう切り、じゃが芋はさいの目切り、キャベツは1cmほどの角切り、ベーコンは細切りにしておく。
- 3 鍋にバター10gをとかして、あさを炒めたら鍋から取り出しておく。残りのバター20gを同じ鍋にとかし、玉ねぎ・人参・しめじ・じゃが芋・キャベツ・ベーコンを炒める。玉ねぎに火が通ってきたら、小麦粉を4~5回に分けて粉が固まらないように混ぜ合わせる。水400ccを入れたら、あざりと料理酒・チキンコンソメをいれて少し煮込む。
- 4 豆乳を加えたら、軽くかきまぜる。煮立ったら、火をとめて塩・こしょうで味を整える。



#### 【材料】4人分

あさり(冷凍むき身) 80g	豆乳 400cc
しめじ 40g	塩 適量
玉ねぎ 120g	こしょう 適量
人参 40g	
じゃが芋 80g	
キャベツ 80g	
ベーコン 20g	
バター 30g	
小麦粉 大さじ2	
料理酒 大さじ1	
チキンコンソメ 1個	
水 400cc	

1人あたり271kcal 塩分1g  
豆乳は、「特濃」を使用するとコクがでます。  
あざりのだしと野菜のうま味で減塩できます。

## 弘前大学ジャズ研究会ミニコンサート

児童発達支援センターはあと

木村

綱貴

平成31年2月9日(土)、障がい者総合支援センター拓心館のホールにて弘前大学の伝統あるサークル『弘大ジャズ研』の学生の皆さんを招き、ミニコンサートを開催しました。このサークルは、1~2年生の若いメンバーで構成され、ドラム、トロンボーン、テナーサククス等でジャズを奏でます。待ちわびていた皆さんの利用者さんの拍手で、心地よい演奏が始まり、コンサートは大変盛り上がりました。司会を担当した私も一曲ドラムで演奏させていただきました。

12月のピアノコンサートに引き続き、今回はジャズを通じて音楽を楽しんでもらう機会となりました。利用者の皆さんが音楽に触れ、親しむ機会を今後も大事にしていきたいと思えます。



